

# もっと知りたい！ 『源氏物語』

～ドラマや絵巻を読み解く～

2024年

11月3日 **日**

午後2:00～3:30 (開場 午後1:30)

会場 多賀図書館 4階大ホール

主催 日立市立記念図書館

講師 **永井 久美子**  
(東京大学 大学院総合文化研究科 准教授)

1

## もっと知りたい君へ

古典の日(11月1日)にちなみ、

日立市出身で日本古典文学専門の講師が、

いま話題の『源氏物語』の魅力を解説。

平安時代に描かれた絵巻などビジュアルを多く用いた、

千年前の『源氏物語』の世界を

深掘りできる講座です。

こんにちは。永井と申します。

このたびは、講座に関心をお寄せいただき、誠にありがとうございます。

定員を上回るお申し込みがあり、ご参加いただけなかった方も多くとお聞きし、

要点をまとめた資料をご用意しました。

講座にお越しくくださった方も、ぜひご参照いただけたらと思います。



2



図版の複製が禁じられているため、配布資料では絵巻の写真掲載を控えております。  
絵巻をご覧になりたい方は、図書館で下記の文献などを適宜ご参照いただけましたらと思います。

国宝「源氏物語絵巻」(五島美術館、徳川美術館蔵)

→小松茂美編『日本の絵巻 第1巻 源氏物語絵巻 寝覚物語絵巻』中央公論社、1987年

国宝「紫式部日記絵巻」(五島美術館ほか蔵)

→小松茂美編『日本の絵巻 第9巻 紫式部日記絵詞』中央公論社、1987年

イラスト類は下記のサイトのフリー素材を用いました。  
<https://www.irasutoya.com/>  
<https://www.ac-illustr.com/>



日立市立記念図書館  
図書館マナブ講座2024(永井)

絵巻は、<sup>いわえのぐ</sup>岩絵具と呼ばれる、鉱物を粉にして乾燥させた顔料を用いて描かれています。

緑には<sup>くじゃくし</sup>孔雀石、青には<sup>らんどうこう</sup>藍銅鉱などが用いられました。

国宝「源氏物語絵巻」の鈴虫(一)、源氏(六条院)とその息子である<sup>れいぜいん</sup>冷泉院が描かれた場面は、  
国宝「紫式部日記絵巻」に描かれた紫式部の姿とともに、**二千円紙幣**にも使われました。



孔雀石 (malachite)  
<https://www.photolibrary.jp>



藍銅鉱 (azurite)  
<https://www.photo-ac.com/>



機会があればぜひ  
お札を見てみてくださいね!

日立市立記念図書館  
図書館マナブ講座2024(永井)



「古典の日」が11月1日であるのは、『紫式部日記』に

紫式部<sup>きんどう</sup>と藤原公任<sup>かんこう</sup>が『源氏物語』について話したことが書かれているのが寛弘五年(1008年)十一月一日条であることに由来しています。



左衛門の督<sup>さえもん かみ</sup>、「あなかしこ、このわたりにわかむらさきやさぶらふ」とうかがひたまふ。源氏に似るべき人も見えたまはぬに、かの上は、まいていかでものしたまはむと、聞きみたり。

左衛門の督(公任)が、「失礼ですが、このあたりに若紫はおいででしょうか」と、几帳の間からおのぞきになる。源氏の君に似ていそうなほどのお方もお見えにならないのに、ましてあの紫の上などがどうしてここにいらっしゃるものですか、と思って私(紫式部)は聞き流していた。



日上市立記念図書館  
図書館マナブ講座2024(永井)

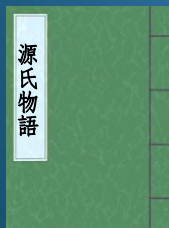
7

『源氏物語』って長くて難しそう



よく言われます  
一方で…

でも一度は読んでみたいなあ…

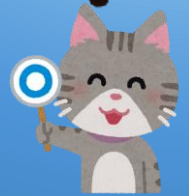


ともよく言われます



興味があれば十分です!

今回は大河ドラマを手がかりに『源氏物語』を読みましょう!



日上市立記念図書館  
図書館マナブ講座2024(永井)

8

紫式部ってどんな人だったの？  
道長と式部はどんな間柄だったの？

2024年は  
大河ドラマの影響もあってか  
このような質問も  
たくさんいただきました



式部の生涯については  
分からないことも多いのですが  
ドラマでは  
『源氏物語』の一部を  
式部や道長の身に起こったことと解して  
脚色に活かしていました  
どのような場面がテレビで取り上げられたかを  
見てゆきましょう



日立市立記念図書館  
図書館マナブ講座2024(永井)

9

## 大河ドラマに見られる『源氏物語』オマージュ

その① 第2帖 <sup>ははきぎ</sup> 帚木巻 <sup>あまよ しな</sup> 男性たちの女性談義 通称「雨夜の品定め」

五月雨の日、源氏ら若い男性貴族たちは、体験談を交えて  
女性論を繰り広げます。源氏は、中流の女性の中に  
予想を超えた個性豊かな女性がいることに関心を持ちます。



<sup>どうのちゅうじょう</sup> 頭中将(源氏の義理の兄)「<sup>なか しな</sup>中の品になむ、人の心々おのがじの  
立てたるおもむきも見えて、分かるべきことかたがた多かるべき。」  
(中流の女の場合にこそ、それぞれの気性や、めいめいの考えや好みもはっきりして、  
ほかとの違いがさまざまな面で多いはずです。) ① p. 58

### ドラマでは

主人公が雨の中逃げ出した猫を追いかけていった先で、  
道長たちの女性談義を聞いてしまいました



日立市立記念図書館  
図書館マナブ講座2024(永井)

10

## 大河ドラマに見られる『源氏物語』オマージュ

### その② 第3帖 <sup>うつせみ</sup>空蝉巻 <sup>のきばのおぎ</sup>女性の取り違え(空蝉と軒端萩)

「雨夜の品定め」を承け、中流階級の女性に興味をもった源氏は地方官の後妻である空蝉という女性に惹かれます。

ある晩、源氏は彼女の部屋に忍び入りますが、空蝉は上衣を残して逃げ去っており、部屋にいたのは、彼女の義理の娘である軒端萩という女性でした。

空蝉「やをら起き出でて、生絹<sup>すずし</sup>なる単衣<sup>ひとへ</sup>をひとつ着てすべり出でにけり。」

(そっと起き出して、生絹の単衣をひとつだけ着てすべるように抜け出したのだった。) ① pp. 124-125



### ドラマでは ≡

主人公が友人とともに参詣していた石山寺で、  
道長の異母兄である道綱<sup>みちつな</sup>が、二人の女性を取り違えて訪ねてきました。



日上市立記念図書館  
図書館マナブ講座2024(永井)

11

## 石山寺とは…

滋賀県大津市にある真言宗のお寺です。  
紫式部が参籠した際、琵琶湖に映る月を見て、  
海辺をさすらう貴公子の物語(須磨巻、明石巻)の  
着想を得たという  
「源氏物語起筆伝説<sup>きびつ</sup>」があります。



Google map より  
写真は拙影  
石山寺「源氏の間」

日上市立記念図書館  
図書館マナブ講座2024(永井)

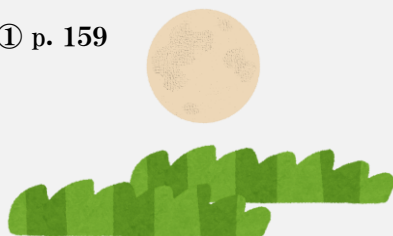
12

## 大河ドラマに見られる『源氏物語』オマージュ

### その③ 第4帖 夕顔巻 ゆふがほ 荒廃した屋敷での逢瀬

空蟬に去られた後も、中流の女性に惹かれ続けていた源氏は、都の片隅に暮らす夕顔という女性と出会い、八月十五夜、彼女を廃院に連れ出します。

「荒れたる門の忍ぶ草茂りて見上げられたる、たとしへなく木暗し。」  
のきしのぶ  
 (荒れ果てた門の、そこに軒忍の生い茂っているのが、しぜんに見上げられて、言いようもなく木深い闇をつくっている。) ① p. 159



日上市立記念図書館  
図書館マナブ講座2024(永井)

### ドラマでは

主人公と道長の逢瀬の場は、屋根に穴が開き、天井から月が見えるほどの廃屋でした。

道長の娘である彰子と一条天皇との間に敦成(あつひら)親王が生まれたことを祝った歌(生誕五日目)

寛弘五年(一〇〇八)九月十五日条  
『紫式部日記』  
紫式部

最近ではおごり高ぶった歌ではないのでは?という解釈があります

寛仁二年(一〇一八)十月十六日条  
『小右記』(藤原実資の日記)  
藤原道長

この世をば 我が世とぞ思ふ 望月の  
欠けたることも なしと思へば

ドラマでは月がよく映ります  
「月」「光」を詠んだ歌を  
道長も紫式部も詠んでいます  
月をキーワードに、ドラマでは二人の接点が描かれました

日上市立記念図書館  
図書館マナブ講座2024(永井)

# 大河ドラマに見られる『源氏物語』オマージュ

わかむらさき

## その④ 第5帖 若紫巻 逃げた小鳥と男性との出会い、父帝の女御への恋慕

幼くして母を亡くした源氏は、父の桐壺帝のもとに入内した  
藤壺女御に密かに思いを寄せていました。

ある日、藤壺の姪である少女に出会い、藤壺によく似た面差しに惹かれ、  
彼女を引き取り、のちに妻としました。のちの紫の上です。

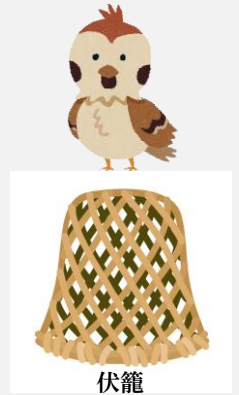
若紫「雀の子を犬君が逃がしつる。伏籠のうちに籠めたりつるものを。」

(「雀の子を犬君が逃してしまったのです。

伏籠の中にちゃんと入れておいたのに。)」① p. 206



犬君は犬ではなく  
若紫(のちの紫の上)と  
遊んでいた  
少女の名前です



伏籠

### ドラマでは

第一話にて、主人公が逃げた小鳥を追いかけていった先で、道長に出会いました。

一条天皇と定子との間に生まれた敦康親王は、彰子を慕っていました。

日上市立記念図書館  
図書館マナブ講座2024(永井)

15



『小学国語読本』巻第11 第4「源氏物語」(池田書店、昭和18年(1938))

雀の子が逃げたと言って泣く幼い紫の上が  
祖母にたしなめられる場面は  
教科書でもよく取り上げられてきました。



『源氏物語』は日本を代表する文学作品と評価されつつも  
「色恋沙汰」の描写があることから  
学校でどう教えるかについてさまざまな議論がありました。  
この2つの絵の違いはどこにあるでしょうか？



山本春正 画『絵入源氏物語』若紫(慶安3年(1650)版)  
デジタル源氏物語 <https://genji.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/picture/eiri?page=3>  
日上市立記念図書館 図書館マナブ講座2024(永井)

16





『小学国語読本』巻第11 第4「源氏物語」(池田書店、昭和18年(1938))

右は江戸時代の絵入り本、左は昭和18年の教科書です。  
教科書では源氏と従者の姿がカットされています。  
幼い少女を垣間見ること以上に  
源氏が少女の面影を通して慕う相手が  
帝の妻であるということが  
不敬罪にあたり問題視された時期もあります。



参考: 伊井春樹『源氏綱目』の挿絵

平安文学論究会編『講座平安文学論究 第8輯』(風間書房、1992年)



山本春正 画『絵入源氏物語』若紫(慶安3年(1650)版)

デジタル源氏物語 <https://genji.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/picture/eiri/?page=3>

日上市立記念図書館 図書館マナブ講座2024(永井)

## 大河ドラマに見られる『源氏物語』オマージュ

### その⑤ 第31帖 真木柱巻 灰を浴びせる夫婦喧嘩

たまかづら

玉鬘という若い女性に夢中になった鬚黒大将という人物は、

ひげくろ

出かけようとしたときに、北の方から香炉の灰を浴びせかけられます。

鬚黒の北の方「にはかに起き上がりて、大きな籠の下なりつる火取をとり寄せて、殿の背後に寄りて、さと沃かけたまふほど、人のやや見あふるほどもなう、あさましきに、あきれてものしたまふ。」

(にわかに起き上がりて、大きな伏籠の下にあった香炉を取り寄せて

大将の後ろにまわり、さつと灰をお浴びせになる、その間のことは人々のよく見届ける暇もない一瞬のことなので、大将は驚きのあまり呆然としていらっしゃる。) ③ p. 365



### ドラマでは

主人公が夫(藤原宣孝)に腹を立てた際に、灰を投げつけていました

日上市立記念図書館  
図書館マナブ講座2024(永井)

## 大河ドラマに見られる『源氏物語』オマージュ

わかなじょう

### その⑥ 第34帖 若菜上巻 猫が引き起こす偶然

からねこ  
唐猫のいと小さくをかしげなるを、すこし大きなる猫追ひつづきて、  
にはかに御簾のつまより走り出づるに、人々おびえ騒ぎて…

唐猫のほんとに小さくかわいらしいのを少し大きな猫が追いかけてきて、  
いきなり御簾の端から走り出るので、女房たちがびっくりして… ④ p. 140



### ドラマでは

1. 主人公が雨の中逃げ出した猫を追いかけた先で、  
道長たちの話を聞いてしまいました(帚木巻との組み合わせ)。
2. 源倫子は、猫を追いかけて、藤原道長の父である兼家と初対面を果たしました。
3. 道長の妻となった倫子は、猫を追いかけて、道長の日記を見つけました。

日上市立記念図書館 図書館マナブ講座2024(永井)

↑日記『御堂関白記』は、自筆本が残っています。

19

## 猫が引き起こす偶然

猫が簾を引き上げてしまったために、  
源氏の屋敷で蹴鞠(けまり)に興じていた  
柏木という若者は、源氏の妻である  
女三の宮の姿を垣間見て、  
恋心を募らせてしまいました。

ホノルル美術館蔵「源氏物語画帖」(18世紀)より  
「若菜(上)」Wikimediaより転載 左は部分拡大



[https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/5/5e/Episode\\_from\\_Chapter\\_34\\_from\\_the\\_series\\_%27The\\_Tale\\_of\\_Genji%27%2C\\_anonymous\\_18th\\_century\\_Japanese\\_painting%2C\\_Honolulu\\_Museum\\_of\\_Art.JPG](https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/5/5e/Episode_from_Chapter_34_from_the_series_%27The_Tale_of_Genji%27%2C_anonymous_18th_century_Japanese_painting%2C_Honolulu_Museum_of_Art.JPG)



日上市立記念図書館 図書館マナブ講座2024(永井)

20

若菜上巻の**柏木**と**女三の宮**と**猫**が登場する場面は、  
 国宝「源氏物語絵巻」には残っていませんが、繰り返し絵に描かれてきました。

ドラマにも**猫**が3匹登場しました。

**源倫子**と、その娘である**彰子**がそれぞれ飼っていたことには、  
 彼女たちが**宇多天皇**の子孫であったことも意識されていたようです。

宇多天皇は、太宰府経由で京にやってきた舶来の猫  
 「**唐猫**」をかわいがっていたことを日記に記しています。

『宇多天皇御記』  
 唐猫

史実



『源氏物語』  
 唐猫

物語



宇多天皇のひ孫  
 源倫子

道長と倫子の娘  
 彰子

ドラマ



日立市立記念図書館  
 図書館マナブ講座  
 2024(永井)

ドラマに登場した猫さんたちは、  
**白黒**か**グレー**の色柄でした。

鎌倉時代までの絵巻に描かれている猫の色や柄を  
 意識したものと思われます。

宇多天皇が飼っていたのも**黒猫**でした。

港区立郷土歴史館にて

2022年に開催された特別展「**Life with ネコ**」では  
 日本の古い絵に登場する猫たちが紹介されていました。



日立市立記念図書館 図書館マナブ講座2024(永井)

<https://www.minato-rekishi.com/exhibition/neko.html>

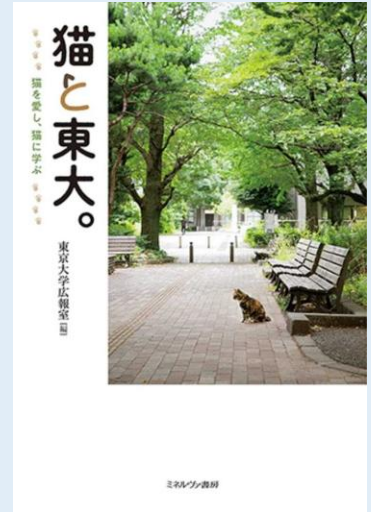
ちなみに…

## 『猫と東大。——猫を愛し、猫に学ぶ』

(東京大学広報室編、ミネルヴァ書房、2020年)という本が  
記念図書館と多賀図書館にあります

東京大学広報誌『**淡青**』(たんせい)の猫特集号が  
人気のあまり在庫切れとなり、増補のうえ出版されたものです。  
私(永井)も記事を書いていますので、  
よろしければご覧ください。

広報誌は **無料ウェブ版** もあり、  
Vol. 37が**猫特集**、Vol. 47は**犬特集**です 🐶  
犬号にも記事を書きましたので、よろしければご覧ください。  
<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/public-relations/tansei.html>



東大 淡青



日上市立記念図書館 図書館マナブ講座2024(永井)

23



資料をご覧くださり  
ありがとうございました  
これからも『源氏物語』や古典に  
ぜひ関心を持ち続けてください



24